



町民が紡ぐ
うたがた
歌語り

松崎町のうたコンサート

静岡県文化プログラム「地域密着プログラム」事業 / 松崎町「音楽文化ふるさと活性化事業」

2019 **12/15** (日) 松崎町農村環境改善センター 文化ホール

開場 13:30 開演 14:00 終演 15:35

一般席数：200席（来場者多数の場合、立ち見となる場合があります）

車でお越しの方は中瀬邸駐車場（3時間まで無料）をご利用ください。 **入場無料**

主催：「松崎町のうた」を育てる会

共催：FULL-SATO プロジェクト実行委員会 静岡県文化プログラム推進委員会

協力：松崎町

後援：常葉大学 静岡新聞 SBS 伊豆新聞本社



松崎町のうたコンサート

これまでに町民のみなさんが作詞した「松崎町のうた」だけを演奏するコンサートです。100を超える「松崎町のうた」にはそれぞれサブタイトルがあり、各演目のタイトルとなっています。映像、武術、ダンス、演劇といった表現を交じえながら、様々な世代の想いが込められた魅力的な「歌語り」をお楽しみください。

歌語り・・・ある和歌にまつわる話、歌についての物語のこと

総司会：山本公 相澤洋正（作曲・編曲）

1部

音からの歌詞づくり 歌詞からの音づくり

メロディから生まれた歌詞を、さまざまな方法で表現します。また、一つひとつの歌詞の魅力や演奏内容についても解説し、歌詞を味わいつくします。

1. 《オープニング》
2. 《松崎町のうた ファンファーレ》
3. 《松崎町のうた 箏アンサンブル》
4. 《今日もはじまる》
作詞：佐藤まり
5. 《星の世界》
作詞：菊池里美
6. 《昔のことがわかる楽しい場所》
作詞：石田咲季
7. 《J&Mバージョン》
作詞：J&M
8. 《ここにおいて小さな町＋松崎の食べ物と自然を紹介します》
作詞：市川義、中学生

出演：伊豆松崎牛原太鼓、松崎高校吹奏楽部、秀箏会、下田高校箏曲部、ピアチェレ（フルート）、「今日もはじまる」女性有志（合唱）、佐藤亜弓（ピアノ・編曲）、ウェルネスまつざき（太極拳）、曾根妙子（ソプラノ）、コカリナの会、小学生（合唱）、J&M（ギター&ボーカル）、ヒロミダンススタジオ、中学生（合唱）

映像：石田博之、山本浩二



[Web サイト]
<https://glocalart-r223.jp>



[Face book ページ]
@FULLSATOpject

喫茶室にて「松崎町のうた」の歌詞とこれまでの各種映像・記録を展示します。

歌町民が 語り民が 紡ぐ

2部

つむ うたがた 町民が紡ぐ歌語り

松崎町での日常や出来事から紡ぎ出された歌詞を、映像や演劇を織り込みながら演奏します。フィナーレは会場の皆さん全員で大合唱しましょう！

1. 《松崎町のうた 吹奏楽バージョン》
2. 《第1話 松崎町観光大使 白石康次郎賛歌》
作詞：松本晴雄
3. 《第2話 えびとり》
作詞：山本翔太、山本蒼巳
4. 《第3話 後期高齢者のこもりうた》
作詞：矢部芳治
5. 《第4話 旅立つ若者へ》
作詞：桑原裕美
6. 《第5話 わたしのぼしよ すきなぼしよ》（「松崎町のうた」変奏曲）
作詞：山本かりん
7. 《第6話 いとしきふるさと》
作詞：松崎町のみなさん（相澤洋正 補作）

ナレーション：小林理子 森秀己

出演：松崎高校吹奏楽部、高木夏子（トロンボーン）、「白石康次郎賛歌」男性有志（合唱）、佐藤亜弓（ピアノ・編曲）、小学生（合唱）、マーガレットコーラス、矢部芳治（寸劇）、「後期高齢者のこもりうた」男性有志（合唱）、菊池直央＋斉藤功晟＋山本玲音（寸劇）、飯野陽心（太鼓 BGM）、曾根妙子（ソプラノ）

映像：山本浩二、垂見幸哉、長橋秀樹、松崎高校美術部＋有志、常葉大学学生、山本家のみなさん

静岡県文化プログラムとは

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向け、オリンピック憲章で開催が定められた「文化プログラム」が、日本全国で展開されます。静岡県文化プログラム推進委員会は、文化・芸術振興や文化・芸術による地域・社会課題対応を目指して、様々な団体等との協働による取組を進めています。

<http://shizuoka-ac.org/>

お問合せ：0558-42-3964（松崎町役場 企画観光課）

デザイン：常葉大学造形学部 荒石磨季